

【三陸広域連携チーム化による海外輸出展開モデルプロジェクト】

H29年度チーム化事業
報告概要

～SANRIKUブランド水産物輸出プロジェクトチーム～

背景:	三陸沿岸の水産加工業の海外展開促進に向けて、単独事業者では商品力・ノウハウ・人材・資金面等の経営資源の不足から、三陸沿岸地域全体としての地域資源やその多様性を十分に発揮した、包括的かつ効率的な海外展開の取組の推進が課題。
取組概要:	三陸沿岸(青森県、岩手県、宮城県)の水産加工業者及び水産加工業者等の共同出資により設立された輸出業者(共同出資輸出会社)の広域連携体(計11社)によりチームを組み、経営資源(物・金・情報・人)を共有・補完し、効率的で持続可能な海外展開モデルを構築。
取組成果:	①海外仕様の共同商品企画・開発(物):商品開発数12品目、②海外市場への共同販促・混載輸出(金・情報):輸出額昨対比2倍以上、③海外販促の共同人材確保・育成(人):新規採用者1名、三陸沿岸の水産加工業者による海外展開チーム参画事業者数10社
全体総括:	①ブランド訴求力の向上、②営業・輸送コスト等の低減化、③主体的な海外展開の体制確立等において、三陸沿岸の水産加工業の海外展開促進に向けては、水産加工業者等によるチーム化による経営資源(物・金・情報・人)の共有・補完は効果的。

実施した取組の具体的内容

【取組①海外仕様の共同商品企画・開発(物)】

日時:平成29年6月～平成29年12月

場所:三陸沿岸地域、東南アジア諸国

参加者:株式会社ヤマヨ(しめさば3品目)

八戸缶詰株式会社(ボイルほたて3品目)

株式会社阿部長商店(フライ3品目)

株式会社國洋(スモークサーモン)

株式会社木の屋石巻水産(スモークサーディン)

本田水産株式会社(スモークオイスター)

概要:これまで輸出商品の多くは、制作経費や在庫リスク等から、日本国内仕様のパッケージデザインのまま海外市場で販売されてきた。三陸産水産物に対する認識の薄い海外市場の消費者の購買意欲をも惹き出し、かつ的確に消費者がブランド価値を享受し反復購買に繋がるようにすることを主眼にパッケージデザインの開発・改良を図るとともに、さらに三陸沿岸の地域資源の包括的な展開とブランド力向上に向けた企業横断的な商品ラインナップ化を図った。



しめさば
株式会社ヤマヨ



ボイルホタテ照り焼き
株式会社エスディハチカン



サンマチリフライ
株式会社阿部長商店



桜スモーク秋サケ
株式会社國洋

ポイント:

- (ア)単純明快で興味・関心を惹く商品名や認識し易いベースカラー
- (イ)JAPANや日本国旗、ひらがな・カタカナを使用し、日本産を強調
- (ウ)低カロリー等の機能性や保存料不使用等の食品安全性の表記
- (エ)使用方法、調理例写真やおすすめのレシピの提示と食べ方提案
- (オ)消費者の商品に対するロイヤルティの帰属先としてブランド表示

【成果】三陸沿岸の水産加工業者等の広域連携体による海外市場向け統一ブランド「SANRIKU」の主要商材となる、酢じめ商材3品目、フライ商材3品目、スモーク商材3品目、特殊商材3品目の合計12品目の開発・ラインナップ化を新たに図り、これまで開発した「SANRIKU」ブランド商品と合わせて合計24品目の共同商品化を果たした。

【三陸広域連携チーム化による海外輸出展開モデルプロジェクト】

～SANRIKUブランド水産物輸出プロジェクトチーム～

H29年度チーム化事業
報告概要

実施した取組の具体的内容

【取組②海外市場への共同販促・混載輸出(金・情報)】

(1) 展示商談会出展

- ① 日時 : 平成29年8月2日(火)～8月5日(土)
催事名 : SMX Convention Center (フィリピン)
参加者 : 三陸地域の水産加工業者等8名
- ② 日時 : 平成29年9月26日(火)～9月29日(金)
催事名 : Kuala Lumpur Convention Center (マレーシア)
参加者 : 三陸地域の水産加工業者等4名
- ③ 日時 : 平成29年10月26日(木)～10月28日(土)
催事名 : SUNTEC EXHIBITION CENTRE (シンガポール)
参加者 : 三陸地域の水産加工業者等2名

概要 : 東南アジア3か国における展示商談会へ共同出展し、三陸沿岸の水産加工業者等の広域連携体による海外市場向け統一ブランド「SANRIKU」の一体的な共同営業を実施。

(2) 個別訪問商談

- ① 日時 : 平成29年8月1日(火)～8月12日(土)
場所 : 東南アジア諸国5か国13社
- ② 日時 : 平成29年9月16日(土)～9月30日(土)
場所 : 東南アジア諸国5か国7社
- ③ 日時 : 平成29年10月19日(木)～11月4日(土)
場所 : 東南アジア諸国2か国・UAE・ロシア9社

概要 : 東南アジア諸国等計7か国における個別訪問商談により、三陸沿岸の水産加工業者等の広域連携体による海外市場向け統一ブランド「SANRIKU」の一体的な共同営業を実施。

【成果】新たにマレーシア・インドネシア2か国への輸出を開始するとともに、チーム構成員の水産加工業者の水産物・水産加工品の輸出額を昨対比2倍以上まで引き上げた。

【取組③海外販促の共同人材確保・育成(人)】

(1) 新規採用者産地研修

- 日時 : 平成30年3月8日(木)～3月28日(水)
- 場所 : 三陸地域の水産加工業者10社
- 参加者 : マレーシアの輸入業者と共同で人材確保した者1名
- 概要 : 海外市場に対するより強固な営業・販売体制の構築を図ることを目的として、共同採用した海外販促担当者を産地派遣し、買付・加工等の研修による人材育成を実施した。

(2) 海外事業者産地研修

- 日時 : 平成30年3月8日(木)～3月17日(土)
平成30年3月18日(日)～3月25日(日)
- 場所 : 三陸地域の水産加工業者10社
- 参加者 : マレーシアの輸入業者2名
タイの輸入業者4名
- 概要 : 海外市場に対するより強固な営業・販売体制の構築を図ることを目的として、海外で商品売り込む現地輸入業者の営業担当者を産地招聘し、共同で視察・研修を実施した。



産地視察・研修の様子①



産地視察・研修の様子②

【成果】共同出資輸出会社と海外輸入業者とで共同採用した販促担当者1名と、海外事業者の現地営業担当者6名を、チーム構成員の水産加工業者等と共同で産地研修した。